

市立高等学校の現状

市立千葉高等学校

1 学校概要

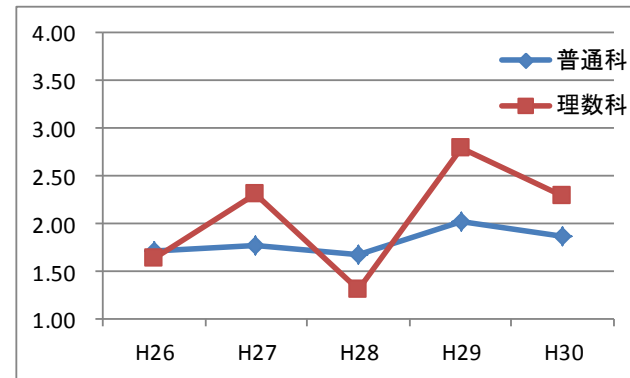
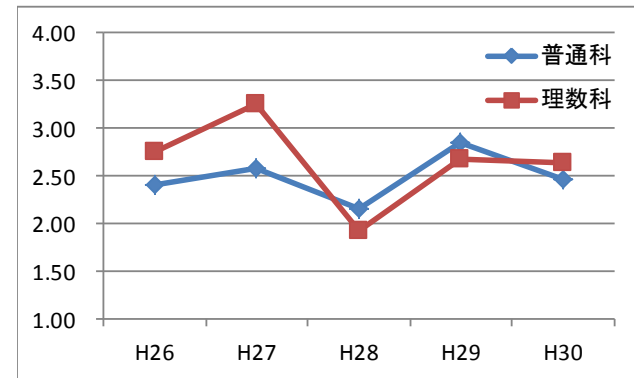
- (1) 開校
昭和34年4月 (理数科の設置 昭和45年4月)
- (2) 設置場所
千葉市稲毛区小仲台9丁目46番1号
- (3) 定員及び学校規模
普通科 280人(7学級)
理数科 40人(1学級) 計 960人(24学級)
- (4) 教育の特色
H14 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定
H19 進学重視の単位制導入
H29 3期目のSSH指定(～H33)
H30 SSH重点枠指定(～H32)
- (5) 入学者選抜の志願倍率推移

【前期】志願倍率

学科名	H26	H27	H28	H29	H30
普通科	2.40	2.58	2.15	2.85	2.46
理数科	2.75	3.25	1.92	2.67	2.63

【後期】志願倍率

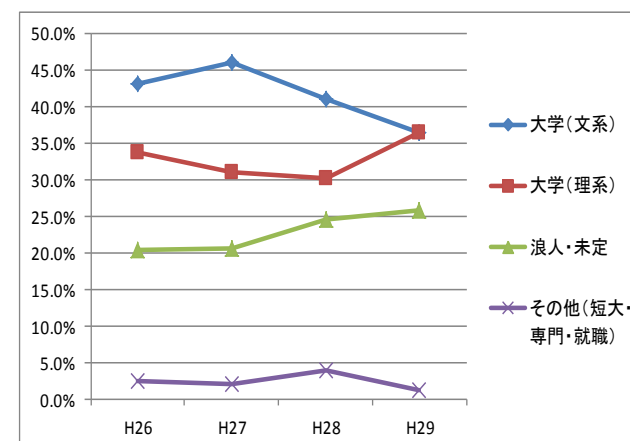
学科名	H26	H27	H28	H29	H30
普通科	1.72	1.77	1.67	2.03	1.86
理数科	1.63	2.31	1.31	2.80	2.30



(6) 進路について

①進学状況

	H26	H27	H28	H29
大学(文系)	43.3%	46.1%	41.2%	36.5%
大学(理系)	33.9%	31.0%	30.2%	36.5%
浪人・未定	20.4%	20.7%	24.6%	25.8%
その他(短大・専門・就職)	2.5%	2.2%	4.0%	1.3%



市立稲毛高等学校

1 学校概要

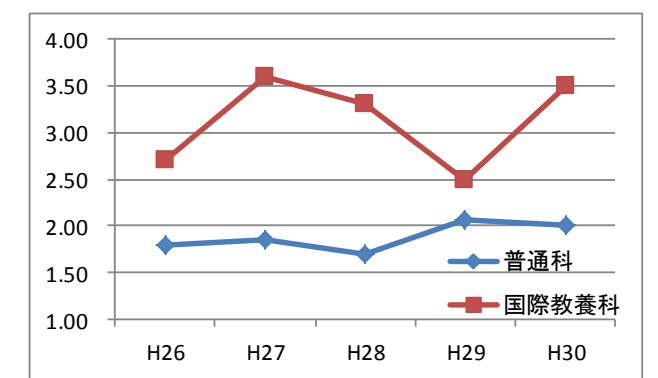
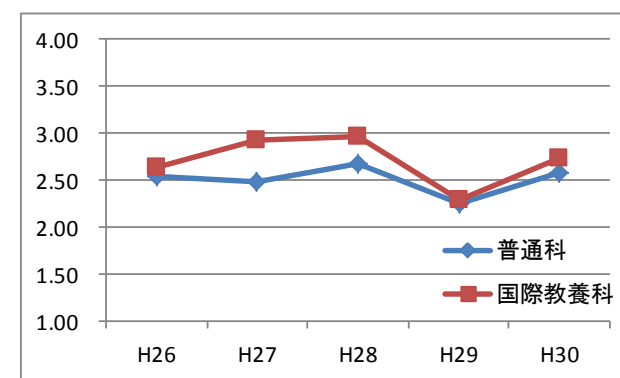
- (1) 開校
昭和54年4月 (国際教養科の設置 平成2年4月、附属中学校開校 平成19年4月)
- (2) 設置場所
千葉市美浜区高浜3丁目1番1号
- (3) 定員及び学校規模
普通科 280人(7学級)・・・附属中学校からの内進生80人(2学級)含む。
国際教養科 40人(1学級) 高校計 960人(24学級)
※附属中学校 80人(2学級) 中学計 240人(6学級) 計 1,200人(30学級)
- (4) 教育の特色
H15 SELHi(スーパーイングリッシュランゲージハイスクール)に指定(～H20)
H19 併設型中高一貫教育校開設
H28 SGH(スーパーグローバルハイスクール)申請、不採択
- (5) 入学者選抜の志願倍率推移

【前期】志願倍率

学科名	H26	H27	H28	H29	H30
普通科	2.54	2.48	2.67	2.26	2.58
国際教養科	2.63	2.93	2.97	2.30	2.73

【後期】志願倍率

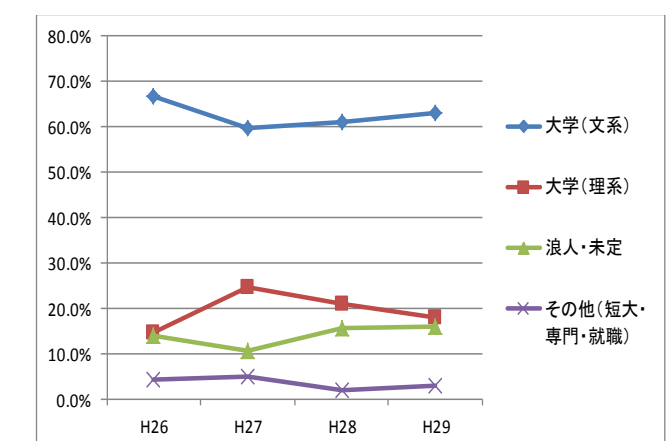
学科名	H26	H27	H28	H29	H30
普通科	1.79	1.86	1.69	2.06	2.00
国際教養科	2.70	3.60	3.30	2.50	3.50



(6) 進路について

①進学状況

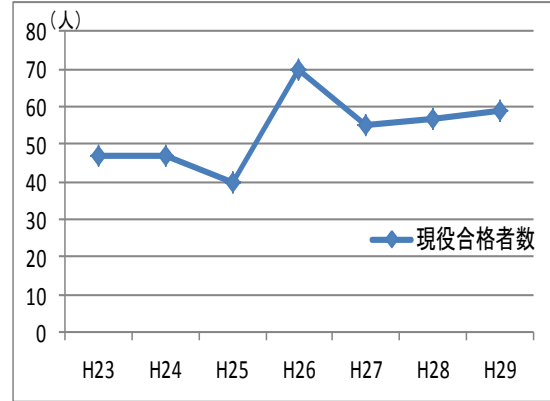
	H26	H27	H28	H29
大学(文系)	66.8%	59.6%	61.1%	63.0%
大学(理系)	14.9%	24.7%	20.9%	17.9%
浪人・未定	13.9%	10.6%	15.8%	16.0%
その他(短大・専門・就職)	4.4%	5.1%	2.2%	3.1%



② 4年生大学現役合格者数（延べ数）

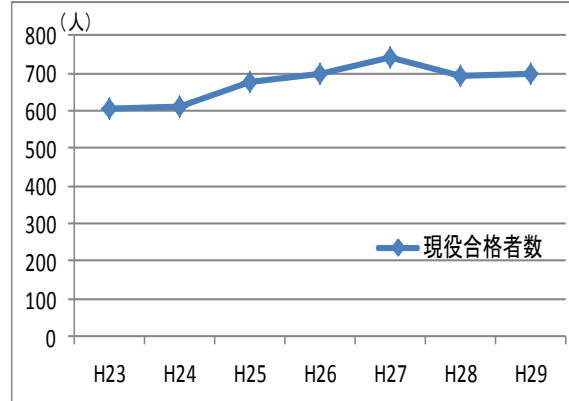
【国公立大学】(延べ数(人))

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
現役合格者数	47	47	40	70	55	57	59



【私立大学】(延べ数(人))

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
現役合格者数	606	612	676	696	741	690	698



※各大学の合格者数については、市立千葉高等学校のホームページにて公表。

2 H29年度の主な取組み

(1) SSH 継続指定に向けた取組み

- 第3期の指定を受けH29.4から事業を実施。
- H29年度に科学技術人材育成重点枠を申請し、指定が決定。(全国で22校申請し6校が内定)
- 先進校視察として、6月に都立小石川中等教育学校・都立両国高等学校、2月に県立仙台一高等学校を訪問。
- 千葉大学工学部との連携事業を実施。

(2) 進学型単位制の進化に向けた取組み

- SSH第3期申請し実施にあたり、全員に探究的な学習を取り入れる教育課程を編成。
特に、1年生の「総合的な学習の時間」では、すべての教員が指導にあたるよう、教育課程を工夫した。

(3) 小中学校及び大学との連携・接続を推進する取組み

- SSH交流会を実施。
- 千葉大学工学部との協定の締結による高大接続事業の取組みを実施。
- 近隣小学校との交流として、水泳教室や市陸上競技大会に向けての練習指導、学習活動のお手伝い等の実施。

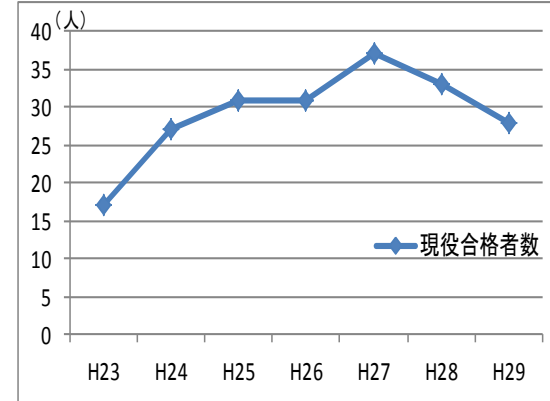
(4) 海外研修（第2学年で実施）

- 理数科SSフィールドスタディ（10月）実施。
・アメリカ合衆国（38人）

② 4年生大学現役合格者数（延べ数）

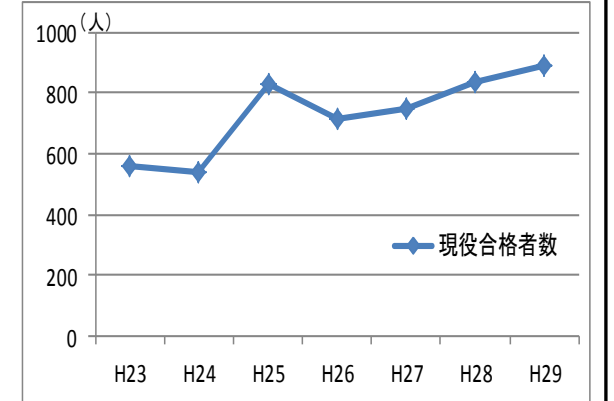
【国公立大学】(延べ数(人))

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
現役合格者数	17	27	31	31	37	33	28



【私立大学】(延べ数(人))

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
現役合格者数	558	543	832	713	748	835	889



※各大学の合格者数については、市立稲毛高等学校のホームページにて公表。

2 H29年度の主な取組み

(1) SGH 新規指定に向けた取組み

- SGHについては、新規募集を行わなかったことにより、市からの財政支援により、1・2年生の「総合的な学習の時間」における探究活動を実施した。2月に1・2年合同の成果発表会を実施。
- 連携大学との事業を実施した。中でも12月には、千葉大学大学院の留学生（他国の教員）を招いて実施。
- 先進校視察として、8月に東京都立南多摩中等教育学校・東京都立八王子東高等学校、2月にさいたま市立浦和高等学校を訪問。

(2) 中高一貫教育の推進

- 市立高等学校改革推進会議にて、中等教育学校への移行について検討。
- 政策会議にて、中等教育学校移行について協議。

(3) 小中学校及び大学との連携・接続を推進する取組み

- 大学教授を招へいし、政治や選挙に関する主権者教育授業の実施。
- 千葉大学国際教養学部との連携によりによる取組みを実施。
- 大使館へのインターンシップの実施。
- 近隣小学校において、教員志望者による夏休みの学習指導補助等を実施検討。

(4) 海外研修（第2学年で実施）

- 海外語学研修（夏季）実施。
・アメリカ合衆国（普通科20人）
- 海外語学研修（秋季）実施。
・オーストラリア（普通科80人）、アメリカ合衆国及びカナダ（国際教養科35人）